

## こどもの生活アンケートの実施について

### 1. 調査の主旨

「唐津市子ども・子育て支援事業計画（第3期）」を策定するにあたり、こどもたちの現在と将来が経済状況や養育環境によって左右されることなく、心身ともに健やかに育成される支援体制を構築するため、こどもの生活実態や子育て家庭の支援ニーズなどを把握し、今後の取り組みの基礎資料とするものである。

### 2. 調査概要

#### 【調査対象】

- (1) 市内の小学5年生：児童 約1,100人、保護者 約1,100人
- (2) 市内の中学2年生：生徒 約1,100人、保護者 約1,100人
- (3) 各学校のクラス担任及び副担任、養護教諭

#### 【調査方法】

- (1) 児童生徒：市貸与のタブレット端末を用いたWEB調査
- (2) 保護者：各学校にて児童生徒を通じて保護者用の調査票を配付
- (3) クラス担任及び副担任、養護教諭：学校のPCを用いたWEB調査

#### 【調査期間】

令和6年2月15日～令和6年2月29日

#### 【調査内容】

- ・こどもの貧困について（こどもの生活状況、家族の収入、行政支援の利用状況など）
- ・ヤングケアラーについて（ヤングケアラーの認知度や実態など）

### 3. 計画への反映

こどもの貧困対策に関する本市の計画として、からっつ子未来応援プランを策定しているが、当該計画はこどもの貧困といった観点から現状と課題を明らかにし、本市が取り組むべき施策の方向性を示すものである。

本計画は、令和6年度末をもって計画期間満了を迎えるため、令和7年度からは同時期に計画改定となる「子ども・子育て支援事業計画（第3期）」に含めた形で計画策定を行うこととし、本調査結果についても次期（第3期）計画に反映させることとする。

また、ヤングケアラーに関する調査結果については、上記の次期計画に盛り込むか否かを今後の検討事項としつつ、実態調査の結果を踏まえたうえで、今後の支援策の検討や関係機関への情報共有を行うこととしたい。